

第56回 舞鶴テニス選手権大会（入賞選手写真）



一般シングルス優勝:上森 悠貴選手



一般シングルス準優勝:上森 翔太選手



一般シングルス第3位:小野 遼太郎選手



一般シングルス第3位:植本 颯太郎選手



一般シングルス優勝:松本 果歩選手



一般シングルス準優勝:高西 弘子選手



一般ダブルス優勝:松本・松本組



一般ダブルス準優勝:足立・高嶋組



一般ダブルス優勝:栢分・泉組



一般ダブルス準優勝:山口・余川組



壮年シングルス優勝:有吉 央顕選手



壮年ダブルス優勝:吉田・有本組



壮年ダブルス準優勝:山口・余川組



壮年シングルス準優勝:小森 実選

本大会の初日(9月30日)は雨天により、全て1週間日程がずれたため欠場選手が少し多かったが、その後の3日間は晴天に恵まれ無事予定の全対戦を消化することが出来ました。最終日の21日の16時頃から閉会式を行い、江宮副会長が以下の内容で閉会の挨拶をされました。最後まで閉会式に出席して戴いた選手の皆さん有難うございます。テニスと言うスポーツは、特に試合ではどんなショットも自信を持って打てるようになることがとても重要ですが、それにはとても難しく色々な経験と時間がかかり、それを達成するには不断の努力と練習が必要です。また大会でも観客等が選手の素晴らしいプレーに拍手を贈り試合を盛り上げることも重要です。今回も色々な方々に大会を盛り上げて戴き有難うございました。出場選手では一般男子で単・複共舞鶴高専の選手が各ドロースの半数以上も沢山エントリーして頂き、大会を大変盛り上げて戴き有難うございました。また来年の第57回舞鶴選手権大会も今年以上に沢山出場して戴くことを願っております。最後に3日間の間、本大会の色々な準備や運営や結果の纏め等を行なって戴いた府職舞鶴と日本板ガラスの選手の皆さん、そして理事長に御礼を申し上げます。(記:有本)